

市民アンケートの実施概要（案）

京都市地域公共交通計画の策定に向け、市民の皆様の公共交通に関する利用状況や意識等を把握するため、下記のとおり市民アンケートを実施します。

◆ 目的

- ・京都市民の移動に関する実態把握（問１～問１２）
- ・公共交通の維持確保に向けた市民ニーズの把握（問１３）
- ・公共交通に対する市民の期待・意識の把握（問１４～問１５）

◆ アンケート方法

郵送配布・郵送回収

◆ 調査対象

- ・18 歳以上の市民
（京都市内を都心部、周辺部、中山間地域の３エリアに分類し、住民基本台帳から無作為抽出）
- ・配布数：4,000 人（目標回収数：1, 200 人）

◆ 実施スケジュール

8月下旬頃	発送
9月上旬～中旬	回答締切
9月中旬～下旬	アンケート結果の取りまとめ
10月上旬～中旬	アンケート結果の分析
11月頃	第３回協議会においてアンケート結果報告

◆ 主な設問項目

問１～４	交通手段別の外出頻度 ・公共交通（鉄道・バス・タクシー）／クルマ（自家用車）／ バイク・自転車／徒歩
問５～７	路線バスの利用状況とニーズ ・路線バスの利用頻度、最寄のバス停 ・路線バスを利用していない・できない理由
問８	通勤・通学の外出状況（行き先、移動手段、外出頻度、リモート頻度）
問９	普段の買い物の外出状況（移動手段、外出頻度、移動に関する不便度）
問１０	定期的な通院の外出状況（移動手段、外出頻度、移動に関する不便度）
問１１	公共施設への外出状況（移動手段、外出頻度、移動に関する不便度）
問１２	休日の外出状況（移動手段、外出頻度、移動に関する不便度）
問１３	公共交通の維持確保に向けて必要な取組
問１４	公共交通に求める役割（どのような目的の移動手段か）
問１５	公共交通が地域社会にもたらす効果

このアンケートは **10 分程度** で回答いただけます。是非ご協力ください。

※ 特に指定がない限り、緊急事態宣言・まん延防止等重点措置ではない状況について回答ください
 普段のおでかけについて、おたずねします。

問1 **公共交通(鉄道・バス・タクシー)**を使って、どのくらい外出しますか。(1つに○)

- | | | |
|-----------|-------------|-------------|
| 1. 週に5日以上 | 2. 週に3～4日程度 | 3. 週に1～2日程度 |
| 4. 月に数回程度 | 5. 年に数回程度 | 6. 利用していない |

問2 **自家用車**を使って、どのくらい外出しますか。(1つに○)

- | | | |
|-----------|-------------|-------------|
| 1. 週に5日以上 | 2. 週に3～4日程度 | 3. 週に1～2日程度 |
| 4. 月に数回程度 | 5. 年に数回程度 | 6. 利用していない |

問3 **バイク・自転車だけ**を使って、どのくらい外出しますか。(1つに○)

- | | | |
|-----------|-------------|-------------|
| 1. 週に5日以上 | 2. 週に3～4日程度 | 3. 週に1～2日程度 |
| 4. 月に数回程度 | 5. 年に数回程度 | 6. 利用していない |

問4 **徒歩だけ**で、どのくらい外出しますか。(1つに○)

- | | | |
|-----------|-------------|-------------|
| 1. 週に5日以上 | 2. 週に3～4日程度 | 3. 週に1～2日程度 |
| 4. 月に数回程度 | 5. 年に数回程度 | 6. 利用していない |

お住まい周辺の路線バスについて、おたずねします。

問5 **路線バスの利用状況**を教えてください。

〔利用頻度〕(1つに○)

- | | | |
|-----------|-------------|------------------|
| 1. 週に5日以上 | 2. 週に3～4日程度 | 3. 週に1～2日程度 |
| 4. 月に数回程度 | 5. 年に数回程度 | 6. 利用していない → 問6へ |

〔自宅から最寄りのバス停はわかりますか〕

- | | |
|--------------------|----------|
| 1. わかる／バス停名： _____ | 2. わからない |
|--------------------|----------|

問6 問5で「6. 利用していない」と回答した方におたずねします。

路線バスを利用していない理由を教えてください。(1つに○)

- | | |
|--------------------|--------------------------------|
| 1. 使う必要がないから → 問8へ | 2. 本当は使いたいけど、使うことができないから → 問7へ |
|--------------------|--------------------------------|

問7 問6で「2. 本当は使いたいが、使うことができないから」と回答した方におたずねします。

路線バスを使うことができない理由として、該当する項目に○をつけてください。(あてはまるもの全てに○)

1. 家からバス停まで歩くことが大変だから → 副問) 歩くことが大変な具体的な状況について、あてはまるもの全てに○をつけてください。

2. 目的地周辺にバス停がないから
3. 時刻どおりに運行していないから
4. 鉄道との乗り継ぎが悪いから
5. バス同士の乗り継ぎが悪いから
6. 早朝・深夜に運行していないから
7. 運賃を負担に感じるから
8. ルートや時刻表がよくわからないから
9. 帰りのバスが来るまで待ち時間が長いから
10. その他（ ）

1. 家からバス停まで遠いから
2. 家からバス停まで坂道が急だから
3. 買物の荷物などが重いから
4. 自動車の交通量が多くて怖いから
5. 歩道が狭いから
6. 体力が落ちてきたから
7. その他（ ）

普段の通勤・通学について、おたずねします。

問8 あなたは通勤・通学のために外出されますか。

1. はい
↓ 具体的な行き先や移動手段等で、あてはまる番号に○をつけてください。

【行き先】（1つに○）	【主な移動手段】	【外出頻度】
1. 京都市内 2. 京都市外	1. 徒歩 2. 自転車 3. バイク 4. 自家用車（自分で運転） 5. 自家用車（家族等が運転） 6. 鉄道 7. 路線バス 8. タクシー	1. 週に5回以上 2. 週に2～4回程度 3. 週に1回程度 4. 週に1回未満

緊急事態宣言等の期間中に、多い時ではどの程度リモートワーク・オンライン授業をされましたか

リモート頻度	1.週に5回以上	2.週に2~4回程度	3.週に1回程度	4.週に1回未満
--------	----------	------------	----------	----------

普段の食料品・日用品の買物について、おたずねします。

問9 普段、食料品・日用品の買物のために、最もよく行く場所への外出について教えてください。

主な移動手段	1. 徒歩 6. 鉄道	2. 自転車 7. 路線バス	3. バイク 8. タクシー	4. 自家用車(自分で運転)	5. 自家用車(家族等が運転)
外出頻度	1. 週に5日以上 4. 月に数回程度	2. 週に3～4日程度 5. 年に数回程度	3. 週に1～2日程度 6. 外出していない		
移動に不便を感じますか	1. そろそろ免許返納を考えているため、不便になるかもしれない 2. 公共交通(バス・鉄道・タクシー)で移動しているため、不便に感じることがある 3. 家族等の送迎で移動しているため、不便に感じることがある 4. 公共交通がない、または送迎してくれる人がいないため、不便に感じることがある 5. 特に不便を感じることはない				

定期的な通院について、おたずねします。

問10 あなたは、**定期的に医療機関（病院・診療所）へ通院（持病の治療や薬の処方等）**していますか。

※風邪やケガなどの、不定期な・突発的な通院は除きます。

1. はい 2. いいえ →問11へ

↓ よく行く外出先の移動手段等について、あてはまる番号に○をつけてください。

主な移動手段	1. 徒歩 6. 鉄道	2. 自転車 7. 路線バス	3. バイク 8. タクシー	4. 自家用車（自分で運転）	5. 自家用車（家族等が運転）
外出頻度	1. 週に5日以上 4. 月に数回程度	2. 週に3～4日程度 5. 年に数回程度	3. 週に1～2日程度 6. 外出していない		
移動に不便を感じますか	1. そろそろ免許返納を考えているため、不便になるかもしれない 2. 公共交通（バス・鉄道・タクシー）で移動しているため、不便に感じることもある 3. 家族等の送迎で移動しているため、不便に感じることもある 4. 公共交通がない、または送迎してくれる人がいないため、不便に感じることもある 5. 特に不便を感じることはない				

公共施設への外出について、おたずねします。

問11 **公共施設（役所、図書館など）**へ行くことはありますか。

1. はい 2. いいえ →問12へ

↓ よく行く外出先の移動手段等について、あてはまる番号に○をつけてください。

外出先	1. 市役所・区役所・支所	2. 自治会館	3. 図書館・体育館	4. その他
主な移動手段	1. 徒歩 6. 鉄道	2. 自転車 7. 路線バス	3. バイク 8. タクシー	4. 自家用車（自分で運転） 5. 自家用車（家族等が運転）
外出頻度	1. 週に5日以上 4. 月に数回程度	2. 週に3～4日程度 5. 年に数回程度	3. 週に1～2日程度 6. 外出していない	
移動に不便を感じますか	1. そろそろ免許返納を考えているため、不便になるかもしれない 2. 公共交通（バス・鉄道・タクシー）で移動しているため、不便に感じることもある 3. 家族等の送迎で移動しているため、不便に感じることもある 4. 公共交通がない、または送迎してくれる人がいないため、不便に感じることもある 5. 特に不便を感じることはない			

休日の外出について、おたずねします。

問12 休日に**買い物、食事、娯楽（映画など）**へ、どこへ出かけますか。

1. 京都市内 2. 京都市外

よく行く外出先の移動手段等について、あてはまる番号に○をつけてください。

主な移動手段	1. 徒歩 6. 鉄道	2. 自転車 7. 路線バス	3. バイク 8. タクシー	4. 自家用車（自分で運転）	5. 自家用車（家族等が運転）
外出頻度	1. 週に5日以上 4. 月に数回程度	2. 週に3～4日程度 5. 年に数回程度	3. 週に1～2日程度 6. 外出していない		
移動に不便を感じますか	1. そろそろ免許返納を考えているため、不便になるかもしれない 2. 公共交通（バス・鉄道・タクシー）で移動しているため、不便に感じることもある 3. 家族等の送迎で移動しているため、不便に感じることもある 4. 公共交通がない、または送迎してくれる人がいないため、不便に感じることもある 5. 特に不便を感じることはない				

京都市の公共交通に関するあなたのお考えについて、おたずねします。

問13 **京都市内を運行する公共交通（鉄道・バス・タクシー等）**を維持確保するために、必要だと思う取組はありますか。（あてはまるもの3つまでに○）

- | | |
|------------------------------|--------------------------|
| 1. 交通事業者や行政の相互連携 | 2. 路線・ダイヤ等のサービス水準の維持・向上 |
| 3. ボランティアバス等の地域主体の取組への支援 | |
| 4. スムーズな乗継・乗換機能の改善 | |
| 5. 交通データの活用によるサービス向上、他分野との連携 | |
| 6. 駅や車両等の安全対策など利用環境の整備 | 7. 交通バリアフリーの推進 |
| 8. 市民生活と観光の調和に資する交通混雑対策 | |
| 9. 定時性の確保に向けたバス走行環境の改善 | 10. 運転士や整備士等の担い手確保に向けた取組 |
| 11. 公共交通への電気自動車等の導入 | 12. 公共交通への自動運転車両の導入 |
| 13. その他（ | ） |
| 14. 特に必要な取組はない | |

問14 **京都市内の公共交通（鉄道・バス・タクシー等）**には、どのような役割が求められていると思いますか。（あてはまるもの3つまでに○）

- | |
|------------------------------------|
| 1. 市民の通勤や通学のための移動手段 |
| 2. 市民の買物や通院のための移動手段 |
| 3. 市民の趣味やサークル活動などのための移動手段 |
| 4. 市民が公共施設へ出かけるための移動手段 |
| 5. 観光客等の市街からの来訪者のための移動手段 |
| 6. 子ども、学生、高齢者、免許を持たない人が出かけるための移動手段 |
| 7. ケガ、飲酒、故障などで自動車を利用できないときの移動手段 |
| 8. 将来、運転免許証を返納したときの移動手段 |
| 9. その他（ |
| ） |

問15 **京都市内の公共交通（鉄道・バス・タクシー等）**は、地域社会にどのような効果をもたらしていると思いますか。（あてはまるもの3つまでに○）

- | |
|---------------------------------|
| 1. いつでも利用できる安心感をもつ |
| 2. 高校や大学などの進学先の選択肢を増やす |
| 3. 市民が自由に外出できることで、にぎわいをつくり出す |
| 4. 市外からの訪問者を受け入れ、観光地のにぎわいをつくり出す |
| 5. 京都市の魅力・ステータスを高める |
| 6. 地元企業の活性化や地域の雇用を維持または増やす |
| 7. 自動車利用を減らすことで、道路の混雑を減らす |
| 8. 自動車利用を減らすことで、自然環境を守る |
| 9. 自動車利用を減らすことで、交通事故を減らす |
| 10. その他（ |
| ） |

最後に、あなたご自身のことについて、おたずねします。

①性別	1. 男性 2. 女性 3. 無回答																								
②年齢	1. 10 歳代 2. 20 歳代 3. 30 歳代 4. 40 歳代 5. 50 歳代 6. 60 歳代 7. 70 歳以上																								
③職業	1. 会社員・公務員 2. 自営業 3. 主婦・主夫 4. 学生 5. 無職 6. その他																								
④お住まい	1. 北区 2. 上京区 3. 左京区 4. 中京区 5. 東山区 6. 山科区 7. 下京区 8. 南区 9. 右京区（京北地域） 10. 右京区（京北地域を除く） 11. 西京区（洛西地域） 12. 西京区（洛西地域を除く） 13. 伏見区（深草地域） 14. 伏見区（醍醐地域） 15. 伏見区（深草・醍醐地域を除く） よろしければ郵便番号を教えてください [〒 -]																								
⑤運転免許保有状況	1. 自動車の運転免許を持っていて、普段運転する 2. 自動車の運転免許を持っているが、普段運転しない 3. 二輪・原付の運転免許を持っている 4. 運転免許はすでに返納した 5. 運転免許を持ったことがない 免許を返納して、外出や移動でお困りのことがあればその内容をご記入ください。																								
⑥世帯の自動車保有台数	1. 持っている（ ）台 →うち自分で自由に使える自動車は（ ）台 2. 持っていない																								
⑦車での送迎を気兼ねなく頼める人はいますか？	1. 家族にいる 2. 近所の人にいる 3. いない																								
⑧外出に際して、付き添いや介助は必要ですか？	1. 体に負担を感じることなく、自分自身で無理なく外出できる 2. 体はつらいが、何とか自分一人で外出できる 3. 自分一人で外出するのは難しいが、他の人の介助があれば外出できる 4. 外出するのは難しい																								
⑨あなたを含めた世帯の年齢構成（年齢別に人数をお答えください）	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <th>10 歳未満</th><th>10 歳代</th><th>20 歳代</th><th>30 歳代</th><th>40 歳代</th><th>50 歳代</th><th>60 歳代</th><th>70 歳以上</th></tr> <tr> <td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr> <td>人</td><td>人</td><td>人</td><td>人</td><td>人</td><td>人</td><td>人</td><td>人</td></tr> </table>	10 歳未満	10 歳代	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳以上									人	人	人	人	人	人	人	人
10 歳未満	10 歳代	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳以上																		
人	人	人	人	人	人	人	人																		

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。

市民アンケートに関する主な御意見

市民アンケート調査について、委員の皆様から事前に御意見を賜りました。
本資料では、主な御意見と対応方針を整理いたします。

対象設問	御意見	対応方針
問 1	普段利用される公共交通機関（鉄道・バス・タクシー）の具体的な交通機関名の設問を追加してはどうか。	問 1 の更問いとして、「鉄道・バス・タクシーのうち最も多く使われるものは？」を伺い、選択肢の横に具体的な事業者名を記入いただく欄を設けます。
問 1～5	コロナ前と比較した利用頻度の増減を追加設問してはどうか。	現状の利用動向を調査するものであること、コロナ禍前との行動比較は、国等の別調査で傾向が把握できることから、原案で実施したく考えています。
問 5 ～ 7	鉄道を対象とした同様の質問を追加してはどうか。	バスは3つのエリア区分（都心部・周辺部・中山間地域）全てに運行されていること、また、計画に反映する取組（利便性向上等）がより幅広いことから、原案で実施したく考えています。
問 7	「車内の混雑」を選択肢に追加してはどうか。	御指摘のとおり、選択肢を追加します。
問 8	現在のリモート頻度の設問を追加してはどうか。	御指摘のとおり、設問を追加します。
問 8 ～ 12	主な移動手段の説明があった方が 良いのではないかと。 また、バス＋鉄道の乗り継ぎが把握できる方が良いのではないかと。	御指摘を踏まえて、「主な移動手段」を「利用した手段全て」に修正します。
問 8 ～ 12	移動手段の選択肢に、シニアカーや電動キックボードを追加してはどうか。	御指摘を踏まえて、選択肢に「その他（自由記述）」を追加します。

対象設問	御意見	対応方針
問 13	設問が行政目線に感じることから、質問内容がわかりにくく、利用者に意図が伝わるのか疑問である。	御指摘を踏まえて、選択肢の文言を再考します。 例)「交通データの活用によるサービス向上、他分野との連携」 →「利用実態などの交通データを活用してもっと便利にする」
問 13	「公共交通事業者に対する補助制度」「公共交通利用促進の啓蒙活動」を選択肢に追記してはどうか。	御指摘を踏まえて、選択肢の文言を修正および追加します。 「ボランティアバス等の地域主体の取組への支援」 →「地域主体の取組や交通事業者に対する支援（ボランティアバス等）」
問 13	車内環境の改善（新型コロナ対応、混雑対策）等の選択肢は不要でしょうか。	御指摘のとおり、選択肢を追加します。
その他	バス⇄バス、鉄道⇄バスなどの乗り継ぎに関する設問を追加してはどうか。	乗継ぎに関しては、問8～12の移動手段の設問で把握したいと考えています。
その他	想定できていない意見を把握するという観点から。自由記述欄を拡大してはどうか。	御指摘のとおり、問15の後ろに全体を通じての自由記述の設問を追加します。
その他	全体を通じての自由記入の設問を追加してはどうか。 例えば「〇〇で施行されているようなサービスがあればいいのに」といった意見やアンケート項目以外の意見を、把握できるのではないかな。	
その他	実現の可否に関わらず、今後どのような取組や形態であれば公共交通を利用するかを訊く設問を追加してはどうか。	御指摘の趣旨は問13が相当すると考えており、同問いの自由記述欄も拡大します。 また、問15の後ろに全体を通じての自由記述の設問を追加します。
その他	敬老福祉乗車証に関する項目(利用率や負担増に関する許容範囲等)も設定してはどうか。	問15の後ろに全体を通じての自由記述の設問を追加します。